

BYOD(パソコン必携)の運用 ～帝京平成大学の事例～

近年、多くの大学でBYOD（学生個人が所有する端末を大学に持ち込んで使用すること）やパソコン必携化が進められています。この流れは、LMSなどの情報通信技術を活用した授業が多くなり、コンピュータ教室のキャパシティでは対応できなくなりつつあることが背景にあります。情報通信技術の進展を考えれば、やがては、この流れに沿って学習環境を整備する必要があります。

そこで、本セミナーでは帝京平成大学におけるパソコン必携の運用事例をご紹介します。帝京平成大学では開学当時から長年パソコン必携を行っています。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

参加ご希望の方は、2月27日(水)正午までに、「参加申込について」の項目を参考にお申込ください。

日時

2019年3月4日(月) 14:00～15:30

会場

宇都宮キャンパス 本部棟2号館 201教室

講師

帝京平成大学 総合情報技術センター

佐々木幸一氏、鈴木将功氏



参加申込について

参加ご希望の方は以下からお申込ください。

申込期限：2019年2月27日(水) 正午

参加申込フォーム： <http://www.LT-Lab.teikyo-u.ac.jp/entry.html>

※QRコードからも参加申込フォームに移動できます。
LT開発室HPにもリンクを作成しています。

